



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月6日

上場会社名 株式会社ニチダイ 上場取引所 JQ  
 コード番号 6467 URL <http://www.nichidai.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 元伸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 辻 寛和 TEL (0774) 62-3481  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	2,202	71.8	98	—	94	—	45	—
22年3月期第1四半期	1,282	△59.3	△310	—	△289	—	△194	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	5.08	—
22年3月期第1四半期	△21.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	11,227	6,525	55.6	689.36
22年3月期	11,205	6,444	55.2	682.72

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 6,239百万円 22年3月期 6,179百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	3 00	—	3 00	6 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,400	42.7	150	—	120	—	100	—	11.05
通期	9,000	30.7	300	—	200	—	150	—	16.57

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無  
新規 一社 ( )、除外 一社 ( )  
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無  
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	9,053,300株	22年3月期	9,053,300株
23年3月期1Q	1,701株	22年3月期	1,643株
23年3月期1Q	9,051,638株	22年3月期1Q	9,051,657株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	その他の情報	3
	(1) 重要な子会社の異動の概要	3
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
	(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書	6
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
	(4) 継続企業の前提に関する注記	8
	(5) セグメント情報等	8
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
	(7) 企業結合等	9
4.	補足情報	10
	受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における、当社の主要顧客先である国内自動車業界では、補助金制度を背景にした販売台数の増加や、輸出台数の回復などにより、昨年同時期の低水準にあったときと比較し、国内生産台数は大幅な増加となっております。また、海外生産台数も同様に、新興国市場向けの牽引などにより、前年対比で増加傾向が続いております。

このような状況のなか、ネットシェイプ事業では、金型部門で昨年度後半からの需要回復傾向が続いていることから計画以上の売上高となりました。また、精密鍛造品部門についても、前年の落ち込みから回復し、ほぼ計画どおりに推移いたしました。その結果、ネットシェイプ事業の売上高は12億7千8百万円(前年同期比91.2%増)となりました。

また、アッセンブリ事業では、主力納入先である欧州自動車市場におけるディーゼルエンジン用ターボチャージャーの需要が回復基調にあること、前年度第4四半期に量産を開始したNICHIDAI (THAILAND) LTD.における生産が順調に推移したことから、売上高は6億6千1百万円(前年同期比74.4%増)となりました。

フィルタ事業においては、石油掘削市場の低迷により、THAI SINTERED MESH CO., LTD.を中心とした海外向けの売上高は低調に推移したものの、設備投資意欲が回復してきていることから国内売上高が増加いたしました。その結果、フィルタ事業の売上高は2億6千2百万円(前年同期比12.0%増)となりました。

以上の結果、連結売上高は22億2百万円(前年同期比71.8%増)となりました。

損益面におきましては、全事業において計画を超える売上高になったこと、アッセンブリ事業が量産効果により収益性が高まったことなどにより、営業利益9千8百万円(前年同期は3億1千万円の営業損失)、経常利益9千4百万円(前年同期は2億8千9百万円の経常損失)、四半期純利益4千5百万円(前年同期は1億9千4百万円の四半期純損失)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の資産におきましては、前連結会計年度末に比べ2千2百万円増加し112億2千7百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が1億6千8百万円増加、たな卸資産が8千6百万円増加、現金及び預金が1億5千1百万円減少、また、消費税等の還付による未収入金等の減少により、その他流動資産が8千万円減少したことによるものであります。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ5千8百万円減少し47億1百万円となりました。これは、主に買掛金が1億1千7百万円減少、借入金が1億3千2百万円減少、賞与引当金が1億1千5百万円増加、また、未払金等の増加により、その他流動負債が1億円増加したことによるものであります。

純資産におきましては、四半期純利益4千5百万円等により、前連結会計年度末に比べ8千万円増加し65億2千5百万円となり、自己資本比率は55.6%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億5千1百万円減少し、9億9百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5千3百万円(前年同期比90.2%減)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益9千2百万円、減価償却費1億2千5百万円、賞与引当金の増加額1億1千5百万円、その他9千9百万円の増加要因より、売上債権の増加額1億6千5百万円、たな卸資産の増加額8千2百万円、仕入債務の減少額1億1千9百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6千8百万円(前年同期比40.3%減)となりました。これは、主に国内生産拠点の設備の更新等、有形固定資産の取得による支出5千4百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億3千7百万円(前年同期比406.4%増)となりました。これは、主に長期借入れによる収入3億円の増加要因より、短期借入金金の減少額3億2百万円、長期借入金金の返済による支出1億3千3百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきまして、現段階で入手可能な資料に基づき第2四半期以降の業績を検討した結果、平成22年4月30日に公表いたしました業績予想の修正をしております。詳細につきましては、本日平成22年8月6日公表の「平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、当該変更に伴う損益に与える影響はありません。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,262,302	1,413,542
受取手形及び売掛金	2,570,150	2,401,407
商品及び製品	296,271	341,427
仕掛品	543,462	467,004
原材料及び貯蔵品	413,556	358,835
その他	80,421	160,618
貸倒引当金	△4,018	△3,719
流動資産合計	5,162,145	5,139,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,626,302	1,648,013
機械装置及び運搬具(純額)	1,441,837	1,500,777
土地	1,785,167	1,779,397
その他(純額)	305,477	242,020
有形固定資産合計	5,158,784	5,170,209
無形固定資産	73,808	61,032
投資その他の資産	832,746	833,181
固定資産合計	6,065,339	6,064,423
繰延資産	—	1,501
資産合計	11,227,484	11,205,040
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	489,931	607,757
短期借入金	1,462,432	1,687,205
未払法人税等	14,834	40,510
賞与引当金	230,653	115,045
その他	421,364	321,201
流動負債合計	2,619,217	2,771,719
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	983,853	891,550
退職給付引当金	24,291	21,049
長期未払金	57,755	57,921
その他	16,772	18,105
固定負債合計	2,082,672	1,988,625
負債合計	4,701,889	4,760,345

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,429,921	1,429,921
資本剰余金	1,192,857	1,192,857
利益剰余金	3,673,772	3,627,793
自己株式	△1,041	△1,030
株主資本合計	6,295,509	6,249,541
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,088	11,641
為替換算調整勘定	△61,830	△81,409
評価・換算差額等合計	△55,741	△69,767
少数株主持分	285,828	264,921
純資産合計	6,525,595	6,444,695
負債純資産合計	11,227,484	11,205,040

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	1,282,281	2,202,602
売上原価	1,248,692	1,749,025
売上総利益	33,589	453,577
販売費及び一般管理費	343,871	355,001
営業利益又は営業損失(△)	△310,282	98,575
営業外収益		
受取利息	939	221
受取配当金	34	44
受取保険金及び配当金	2,967	4,250
為替差益	3,673	—
助成金収入	27,480	—
その他	6,949	9,110
営業外収益合計	42,044	13,627
営業外費用		
支払利息	16,514	14,936
その他	4,482	2,951
営業外費用合計	20,996	17,888
経常利益又は経常損失(△)	△289,235	94,314
特別利益		
貸倒引当金戻入額	983	—
特別利益合計	983	—
特別損失		
固定資産売却損	66	272
固定資産除却損	536	1,366
特別損失合計	602	1,638
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△288,854	92,675
法人税、住民税及び事業税	1,885	11,143
法人税等調整額	△96,853	28,540
法人税等合計	△94,968	39,683
少数株主損益調整前四半期純利益	—	52,991
少数株主利益	624	7,013
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△194,510	45,978



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△288,854	92,675
減価償却費	129,611	125,753
賞与引当金の増減額(△は減少)	96,139	115,505
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,504	3,242
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△983	298
受取利息及び受取配当金	△973	△265
支払利息	16,514	14,936
有形固定資産除却損	536	1,366
有形固定資産売却損益(△は益)	66	272
売上債権の増減額(△は増加)	606,610	△165,368
たな卸資産の増減額(△は増加)	△61,688	△82,895
仕入債務の増減額(△は減少)	108,139	△119,932
その他	△11,708	99,523
小計	596,914	85,112
利息及び配当金の受取額	2,432	266
利息の支払額	△11,830	△9,121
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△43,929	△22,742
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>543,586</b>	<b>53,514</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△141,793	△54,913
有形固定資産の売却による収入	66	55
投資有価証券の取得による支出	△146	△137
子会社株式の取得による支出	△19,646	—
子会社株式の売却による収入	48,890	—
その他	△1,412	△13,119
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△114,042</b>	<b>△68,116</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△129,634	△302,222
長期借入れによる収入	300,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△179,614	△133,521
長期未払金の返済による支出	△7,413	—
社債の償還による支出	△10,000	—
リース債務の返済による支出	—	△1,331
自己株式の取得による支出	—	△11
配当金の支払額	△481	△377
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△27,143</b>	<b>△137,463</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,056	713
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	421,456	△151,351
現金及び現金同等物の期首残高	1,320,320	1,060,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,741,777	909,391

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	ネットシェイ プ(千円)	アッセンブリ (千円)	フィルタ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	668,798	379,361	234,120	1,282,281	—	1,282,281
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	668,798	379,361	234,120	1,282,281	—	1,282,281
営業損失(△)	△269,286	△38,731	△2,265	△310,282	—	△310,282

(注) 1 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用コンプレッサー部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	VGターボチャージャー部品
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

2 会計処理の方法の変更

(連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針)

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第22号 平成20年5月13日）を適用しておりますが、該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア	計
I 海外売上高(千円)	9,490	13,112	161,600	184,203
II 連結売上高(千円)	—	—	—	1,282,281
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	0.8	1.0	12.6	14.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ……ポルトガル、スイス

(3) アジア……………台湾、中国、韓国、インド、シンガポール、タイ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国、又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の種類別に部門を配置し、各部門は事業の種類別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は部門を基礎とした事業の種類別セグメントから構成されており、「ネットシェイプ」、「アッセンブリ」及び「フィルタ」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要製品は、下記のとおりであります。

	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用コンプレッサ部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	VGターボチャージャー部品
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

2 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	ネットシェイプ	アッセンブリ	フィルタ	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,278,771	661,619	262,211	2,202,602	2,202,602	—	2,202,602
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,278,771	661,619	262,211	2,202,602	2,202,602	—	2,202,602
セグメント利益	31,557	37,509	25,248	94,314	94,314	—	94,314

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益となっております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

(7) 企業結合等

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### 受注及び販売の状況

###### (1) 販売実績

事業別	第1四半期			当期累計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)	金額(千円)	
				計画	実績
ネットシェイプ	1,278,771	191.2	102.1	1,200,000	1,278,771
アッセンブリ	661,619	174.4	124.9	584,000	661,619
フィルタ	262,211	112.0	104.9	232,000	262,211
合計	2,202,602	171.8	108.4	2,016,000	2,202,602

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2. 当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しておりますが、前年同期及び前四半期とセグメント区分の変更がないため、前年同期比（%）及び前四半期比（%）を記載しております。

###### (2) 受注状況

事業別	第1四半期			当期累計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)	金額(千円)	
				計画	実績
ネットシェイプ	1,329,422	143.9	103.3	1,266,000	1,329,422
アッセンブリ	851,887	216.9	120.8	604,900	851,887
フィルタ	280,480	107.1	131.9	245,400	280,408
合計	2,461,718	156.0	111.7	2,116,300	2,461,718

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注状況には、内示受注高を含んでおります。  
 3. 当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しておりますが、前年同期及び前四半期とセグメント区分の変更がないため、前年同期比（%）及び前四半期比（%）を記載しております。

###### (3) 受注残高

事業別	第1四半期		
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)
ネットシェイプ	952,572	109.7	105.6
アッセンブリ	917,745	183.5	126.2
フィルタ	161,263	94.7	112.7
合計	2,031,582	132.0	114.6

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注残高には、内示受注高を含んでおります。  
 3. 当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しておりますが、前年同期及び前四半期とセグメント区分の変更がないため、前年同期比（%）及び前四半期比（%）を記載しております。